

緊急通報用電話番号

緊急通報用電話番号は、24時間、電話を受け付けています。三桁の緊急番号はフリーダイヤルです。その他の番号は、通常、通話料がかかります。

総合緊急通報：112

この番号に電話をかけると、警察の緊急通報センターにつながります。担当官が通報の内容から、該当局に情報を伝えます（消防署など）。

警察：117

警察の緊急通報センターにつながります。

消防署：118

消防指令センターへつながります。

緊急処置・救急車：144

救急指令センターへつながります。

144番の利用は、即急に対応が必要な場合、救急車が必要な場合、または、状況の判断ができない場合（事故に遭ったなど）のみに限ります。

これ以外の問題は、まず、かかりつけ医に連絡してください。受付時間外でも、緊急対応する医師が必ずいます。救急に応じる医師の情報は、かかりつけ医の留守番電話や、地方の情報誌、新聞などで得ることができます。命にかかわる状況でなければ医療救急センター（MNZ）にも連絡できます。電話番号は061 261 15 15です。同センターでは、医療処置に関する相談や、該当する最寄りの窓口（医師や病院など）の連絡先の情報を提供しています。患者が直接、救急窓口（病院または救急センター）を訪れることもできます。

救急薬局：061 263 75 75

この番号にかけるとBasel-Landschaft、Basel-Landschaft州およびBasel-Stadt州のどの薬局が救急サービスをおこなっているか知ることができます（救急薬局Notfallapotheke = Notfallapotheke）。救急薬局は、通常、営業時間外にも対応します。

救急歯科：061 261 15 15

この番号にかけるとBasel-Landschaft、Basel-Landschaft州のどの歯科医が緊急サービスをおこなっているか知ることができます。

毒物救急番号：145

毒物を飲んでしまった、または、その可能性がある場合は、こちらの番号で、医師および専門家が対応し、処置方法を説明します。命に関わるような症状の場合は、すぐに144番に通報してください。Tox Info。Tox Info のウェブサイトには毒物および毒物中毒についての幅広い情報が掲載されています。

相談窓口（大人専用）：143

「143番」（支援センター Dargebotene Hand）は、誰かに悩みを打ち明けてほしい人のための窓口です（ドイツ語、フランス語、イタリア語に対応）。危機的な状況に陥っている場合だけでなく、難しい状況にあたり、不安なことがある場合など、さまざまな悩みに応じます。会話は秘密厳守、匿名でおこないます。希望があれば、援助を受けられる該当の施設やサービスの情報も提供しています。メールやチャットでの相談も可能です。

相談窓口（子ども・青少年専用）：147

「147番」は、誰かに悩みを打ち明けてほしい子ども、青少年のための窓口です（ドイツ語、フランス語、イタリア語に対応）。危機的な状況に陥っている場合だけでなく、難しい状況にあたり、不安なことがある場合など、さまざまな悩みに、24時間、専門家が対応します。会話は秘密厳守、匿名でおこないます。メール[SMS]、SMS、チャットでの相談も可能です。

子育て緊急相談室：0848 35 45 55

子育て緊急相談室 Elternotruf（Elternotruf）では、親や関係者の子育てに関する相談に専門家が応じます。子育てに耐えられなくなったり、子育てを重荷に感じる、または、自分の子や他者の子の心配があるときは、相談してください。自分の子または他者の子が精神的・身体的虐待の被害者であると懸念されるときも、こちらの番号に連絡してください。会話は秘密厳守、希望があれば匿名でおこないます。メールでの相談も可能です。子育て緊急相談室では医療に関する質問には応じることができません。

家庭内暴力（女性専用）：061 681 66 33

両バーゼル準州共通のフラウエンハウス Frauenhaus（Frauenhaus）とよばれる女性専用シェルターでは、24時間態勢で、家庭内暴力の被害を受けている女性の相談に応じ、支援をしています。相談は秘密厳守、希望により匿名でおこなわれます。男性被害者も含め、家庭内暴力に関する詳細、相談窓口や電話相談の連絡先などは本ウェブサイト hallo-baselland.ch のドメスティック・バイオレンスの項目をご覧ください。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-baselland.ch/ja/emergencies-and-counselling-services/emergency-numbers